

Daiso (in singapore)

- ・ 進出年：2002年
- ・ 店舗数：詳細不明だが、訪れた各ショッピングモールに1店舗あった。
(日本3082店舗)
- ・ 調査対象店舗：2店舗
 チャイナタウン.オーチャード



①外見 : 看板の大きさや・デザイン性の違い

【日本】

- 看板は派手ではなく、【ピンクと白】
【赤と白】のデザインがほぼ。
- →ショッピングモール内にあると、看板が小さく見つけづらい。



【シンガポール】

- 看板は派手で、【黒と白】 【銀・白】
など日本より個性的なデザインが多い。
- →ショッピングモール内に合ると、とても目立つ。



③-2 店員 : 人数・多忙さの違い



【日本】

- 店員の数 : 5人
- 品揃えする人 : 2~3人
- レジ (多くて) : 3人
- 多忙さ : ゆとりが見える



【シンガポール】

- 店員の数 : 10人以上
- 品揃えする人 : 5人以上
(商品を展示する看板のデザインをみんなで作業している。)
- レジ : 4人

④価格 : 全体的にシンガポールの方が高い

・【日本】
→ 100円均一

・【シンガポール】
→ 2ドル均一
(日本円：160円)

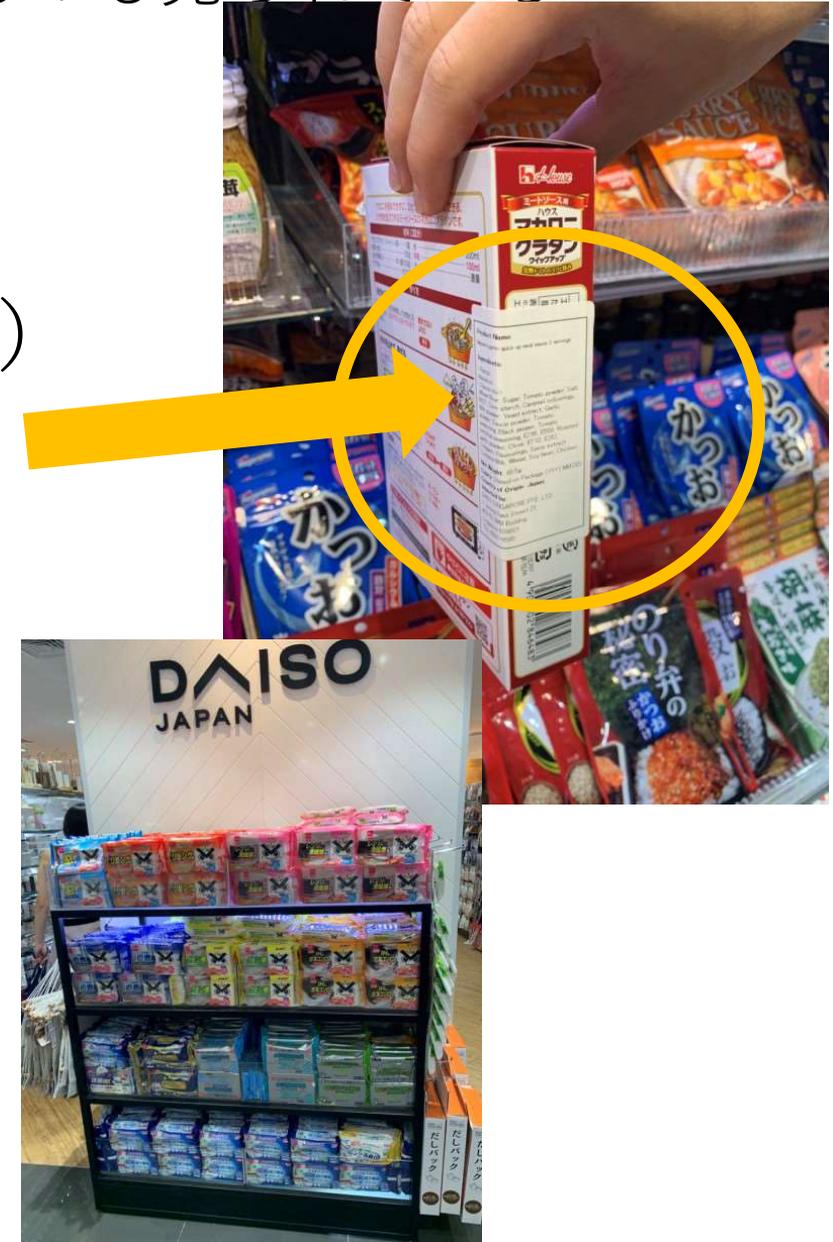
JPY	S\$ w/GST	JPY	S\$ w/GST
200	4.10	900	15.98
300	6.26	1,000	17.06
400	7.34	1,100	19.22
500	9.50	1,200	20.30
600	10.58	1,300	22.46
700	12.74	1,400	23.54
800	13.82	1,500	25.70

*シンガポールでは2ドルからなので、日本の200円で売っている商品をシンガポールで買えばいいか物ができる。

⑤商品

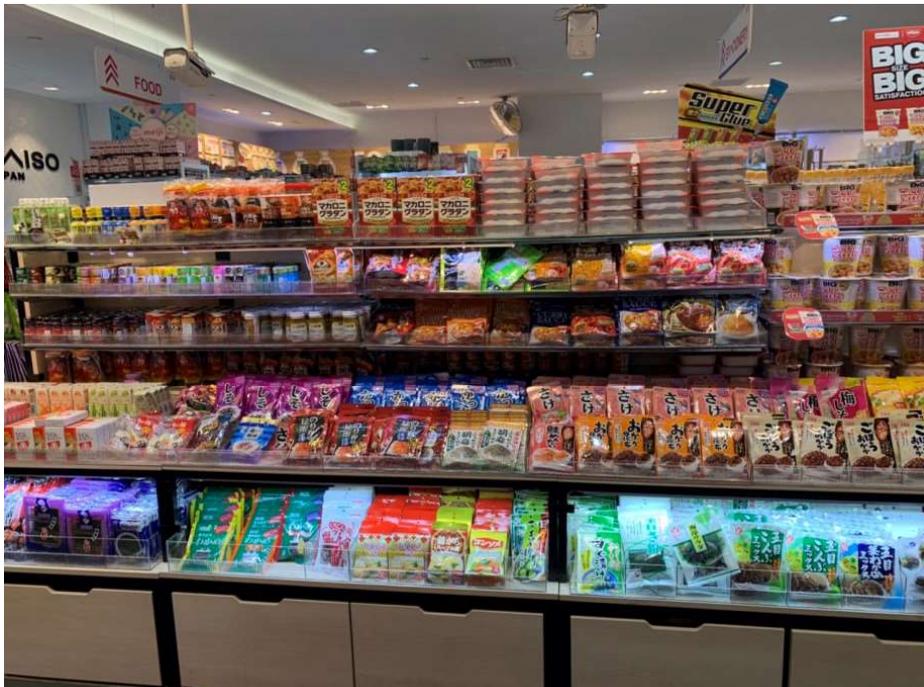
：日本と一致、シンガポール独自のものも売られている
商品の配置が違う

- ・商品は日本語表記で書かれている
(日本と売っているものそのものが売られていた)
- ・付け加えられた説明書が貼られている
- ・ふりかけコーナ・掃除コーナが目立つところに配置されている。
(日本ではマスク・消毒・料理コーナが目立つ)



⑤商品

- マスクの配置とコーナーの領域の幅が違う。
- 日本より品揃えがされている。
- ガーデニング用品が売られている。



⑥ サービス

- 日本より、企業内の話を外に出さないようにしてる
(質問した際にバイトや商品の事は伝えられないとのことだった)

⑦ レジ

- 日本よりレジ台数が多いが、デジタル化は見られなかった。

⑧ サイズ感

- 小物や、食器など全て日本と同じであった。

⑨質感・デザイン

- 日本の商品と同じであるので、デザインも質感も変わっていません。

⑩バイト

- 自給や、バイト生の年齢層などの詳細はわからなかったが、バイト生はいるとのこと。